



春の褒章「藍綬褒章」を受賞 関塚賢一郎氏の保護司としての貢献に授与

4月29日、柴津地区の関塚賢一郎氏が、春の褒章で藍綬褒章を受章しました。褒章とは、社会や公共の福祉、文化などに貢献した者を顕彰する日本の栄典の一つです。5月16日、東京の法務省で伝達式が行われ、その後皇居で天皇陛下に拝謁をし、ねぎらいのお言葉をいただきました。今回の受賞は、関塚賢一郎氏の保護司としての多年にわたる貢献に対するものです。

交通ルールの大切さを学ぶ

信濃小中学校交通安全教室

5月13日、信濃小中学校で交通安全教室が行われました。1・2年生は安全な道路歩行・横断の仕方を、3・4年生は自転車の乗り方を、交番・自転車協会・交通安全協会の指導を受けながら実践し、5年生以上は、自転車の安全利用の学習をしました。1・2年生は、古澤交番所長さんから「絶対に飛び出しはせず、横断歩道を渡る時はしっかり手を上げましょう。手を上げるのは、運転手によく見えるようにするためであり、また手を上げると背筋が伸びて、周りがよく見えるようになります」とのお話を聞きました。



しっかり手をあげ、元気よく

柏原保育園交通安全教室

4月23日から26日にかけて、各保育園の交通安全教室が行われました。26日、柏原保育園の交通安全教室では、はじめて交通安全のビデオを見ました。ビデオでは3択クイズがあり、園児はみんな元気よく、正しく答えていました。その後、長野中央警察署の婦警さんからも、交通安全のルールを教わり、最後にお母さん・お父さんと一緒に、実際に保育園の周りの道路を歩き、横断歩道を手を挙げて渡りました。手をあげて、左右を確認。ルールをしっかり身につけました。



カラマツ黄葉の写真を寄贈

信濃町総合情報センターでお披露目

5月10日、大阪府の谷平久義さんが黒姫山を撮影した写真「雪時雨」が、中部森林管理局から町に寄贈されました。この写真は、林野庁中部森林管理局と長野県が共催した「カラマツ黄葉写真コンテスト」で、長野県林務部長賞を受賞した作品です。109作品の応募があり、うち9作品が入賞しています。本作品は、撮影地が当町であることから、天然カラマツの額縁に収めてご寄贈いただくこととなりました。



みんなの交通安全のために

安協の皆さんによる白線引き・カーブミラー清掃

町民の皆さんが、安全に道路の横断や車の運転ができるように毎年、春の訪れとともに、交通安全協会と地区の皆さんが協力して、冬場の除雪作業やチェーンによって消えかかった白線の引き直しや、汚れているカーブミラーの清掃などを行っています。5月11日の富士里地区の作業は、ときおり小雨が降る天候でしたが、多くの皆さんが精力的に活動されました。

夢のゴールをめざして!!

レンティング陽さん渡欧前に役場訪問

5月14日、信濃町出身で、今年2月のクロスカントリースキー世界選手権に出場したレンティング陽さんが、役場を訪問し、今年3月に大学を卒業し5月末から単身、強豪国スウェーデンに渡り、オリンピックを目指すことを松木町長に報告。世界のトップレベルの環境で、本気で取り組みたいと熱意を語りました。現在、レイティング陽さんの活動に多くの人に興味を持っていただき、応援していただける個人サポーターを募集しています。詳細は下記まで。
Team AKIRA 事務局 ☎ 255-5882 <http://teamakira.com>



晴天の下、消防団の雄姿を披露

信濃町消防団出初式

4月29日、恒例の信濃町消防団出初式が盛大に挙行されました。今年は好天に恵まれ、役場から古間グラウンドまでの市中行進の後、古間グラウンドで式典が行われました。団長以下148名の消防団員が、勇壮な一斉放水試験を行い、士気旺盛ぶりを見せていました。今年は13人の新入団員が加入しました。今年一年が災害のない年になること、団員のみなさんに怪我のないことをお祈りいたします。



⑥から3番目、背の高い男性がレイティング陽さん